(第二版)　(京濱郵便物認可)　(昭和一年五月九日第三種郵便物認可)　昭和七年十月十二日　臺灣日日新報　(水曜日)　第一万一千六百七十八號　(一)

臺灣日日新報

十月十一日
夕刊定價一部二錢

大急ぎで省議を開き 大藏省の査定案決定

陸海軍を初め內務、農林の說明に當る

藤井主計局長自ら聽取

【東京十一日發電通】明年度豫算に關する各省の新規要求も總額十億圓の巨額に及ばんとしてゐるが、これが査定案決定せんがため主計局では非主計局長自ら、農林、遞信、鐵道の各省に亙り、十日までに內務、農林、遞信を終つたので十一日朝來の說明を聽取し、午後各省の分も大體今週中に說明聽取し終る豫定で、大藏省の査定方針も略ぼ之等の說明に基き十一日夜から十二日朝にかけて決定する筈である。而して十五日に閣議に附することとして午後五時から大藏省で發表する筈である。而して今回の豫算は一億千三百萬圓で昨年度豫算に比し約一千萬圓の增加となつてゐるが、これは主として時局關係の增加であつて、一般行政費は殆ど增加してゐない。

【東京十一日發電通】明年度豫算に關する各省の新規要求も總額十億圓の巨額に及ばんとしてゐるが、これが査定案決定せんがため主計局では非主計局長自ら、農林、遞信、鐵道の各省に亙り、十日までに內務、農林、遞信を終つたので十一日朝來の說明を聽取し、午後各省の分も大體今週中に說明聽取し終る豫定で、大藏省の査定方針も略ぼ之等の說明に基き十一日夜から十二日朝にかけて決定する筈である。而して今回の豫算は一億千三百萬圓で昨年度豫算に比し約一千萬圓の增加となつてゐるが、これは主として時局關係の增加であつて、一般行政費は殆ど增加してゐない。

財源ごしらへに苦心

一部には現在の狀態より見て豫算の一般增加は困難であるとして臨時部に移すべきものも相當あるとして實現を見つつある豫算が果して有效適切に運用されるかどうかに關し年度內に豫算の上程を請ふことにつき、最後まで折衝を續けるものと見られる。

疑問視

財源ごしらへに關しては一、兩日內に發表されるであらうが、增稅に關しては一、兩稅すると見られ、從つて部分的增稅か或は全部の實施かと云つて大藏省當局の苦心の存する所である。

滿洲國司法總長 日本を訪問

治外法權撤廢について 我政府と重要協議

【新京十日發電通】滿洲國司法部總長鄭孝胥氏は二十日頃新京發日本の訪問に決定した。右は治外法權撤廢に關係ある滿洲國人五千萬圓、外人、殊に各二千萬圓、其他諸般收入四千萬圓とは見込まれ財政上影響甚大以上に重要視されてゐる

稅務會議

十二日から開催

總督府では十二日から向ふ四日間に亙り管下の稅務署長及稅務出張所長を召集し稅務會議を開催するがその諮問事項は次の如くである

○本島現下の狀勢に鑑み說明行政上方針を要すと認むる事項及將來の施政上必要と認むる事項

○職員の增減に關する事項

○官舍の新築、增築、修繕及移轉に關する事項

○其他

木山標記本店

大阪住吉區アベノ筋二丁目

滿洲國豫算總額 一億餘萬圓

十日國務會議で決定

【新京十日發電通】滿洲國政府の年度豫算總額は昭和二年度豫算總額一億千三百萬圓は十日午後二時國務會議で可決されたので近く成立豫算が公布される

主なる財源

關稅、阿片、鹽稅など

【新京十日發電通】滿洲國政府は七月より來年七月に至る一ヶ年の豫算を決定し、十一日の參議府會に於て說明の上で

滿洲問題も解決出來ねば 將來聯盟には期待されぬ

米國上院議員リード氏語る

【ワシントン十日發電通】アメリカ政府特使として滿洲、各國政府と滿洲及び滿洲問題に關し意見交換の爲め十日フーバー大統領を訪問した上院共和黨領袖リード氏は九日ワシントンに歸着した上院議員リード氏は九日ワシントンに歸着した上院共和黨領袖リード氏は九日ワシントンに歸着した上院共和黨領袖リード氏は九日ワシントンに歸着した上院共和黨領袖

四川の大激戰で戰死一千に上る

去る六日戰端を開く

【南京十日發電】本日南京陸軍當局に達した電報によれば過般來對峙中の四川の軍隊は、遂に戰端を開き大激戰の結果約一千の兵士及び數名の將校が戰死した

少年航空兵を愈よ陸軍も募集

豫算を今度の議會に提出

海軍少年航空兵制度が實施されて以來少年航空兵の志願者は續出しその成績も異常の期待を以て見られてゐるが、陸軍當局に於ても海軍少年航空兵制度に倣ひ速かに之が調査研究を遂げ來年度豫算に計上し議會に提出することとなつたから、豫算を通過すれば實現の運びに至るわけである、案の内容は少年航空兵を養成（機關）の部門に分つて養成するのであるが、即ち飛行部門に於ては機關學校生徒を採用し豫科生徒は機關學校に於て豫科教育を施し、本科生徒は第十七師團（名古屋）第十八師團（大阪）第十九師團（熊本）第二十師團（仙臺）第十四師團（松山）第十五師團（金澤）第十六師團（姫路）第十七師團（岡山）第十八師團（善通寺）第十二師團（小倉）第六師團（久留米）第二十一師團（臺灣）第二十二師團（朝鮮）の各師團に於て各師團毎に入學試驗を行ひ其の第一次檢査に合格したる者に對し更に豫科生徒採用試驗を施し、その合格者を以て同師團に於て豫科教育を施し、其の修了者は機關學校に於て本科教育を施し、其の卒業者は航空兵として實地教育を施すものである、陸軍人員は現在の儘豫算は文部省と陸軍省の協定により豫科生徒は文部省豫算に本科生徒は陸軍豫算に計上することとなつてゐる、豫科生徒は中學校卒業程度の學力を有する者で年齢は滿十五歲から滿十七歲迄、技術者は滿十七歲から滿十九歲迄、操縱者は滿十七歲から滿十九歲迄で採用試驗は各師團毎に於て身體檢査を行ひその第一次檢査に合格したる者に對し學科試驗を施し、その合格者を以て同師團に於て航空兵實地教育を施すものである、豫科生徒は約半年間、士官學校などと同樣に各師團毎に於て團體的教育を行ひ其の成績優秀なる者は本科生徒として航空學校に入學し、本科生徒は約一年間、航空兵實地教育を施すものである、豫科生徒は約半年間は官費で養成されるが卒業後は四年間の義務年限を課せられる、本科生徒は約一年間は官費で養成されるが卒業後二年間は下士官の待遇を與へられ、卒業後一年間は伍長勤務、二年目に伍長となり爾後は下士官の

古文書を携へて老人が陳情に出北

討伐隊の爲に野菜作りをした花蓮港北埔草分けの一人

供給し　てくれと願ひ入る

古野甘の總督府に陳情に同じ花蓮港に移住した同地の草分けの一人である北埔の一老人が古文書を携へ、古屋警務主任に伴はれ山川總督に陳情すべく總督府を訪問したが、折柄總督は上京中の爲め總督官邸に於て納山總督代理に面會陳情を具陳した所、同人は總督府に陳情書を提出した、其の陳情書は左の如きものである、

【花蓮港電話】十日午後七時頃花蓮港北埔大武壠頭目同地本島人總代古野甘（六十）が古文書を携へ古屋警務主任に伴はれ山川總督に陳情すべく總督府を訪問したが、折柄總督は上京中の爲め總督官邸に於て納山總督代理に面會陳情を具陳した所、同人は總督府に陳情書を提出した、其の陳情書は左の如きものである、

歲末仕入を目標に短期小額融資を急ぐ

基隆での申込額十二萬圓

【基隆電話】基隆市に於ける中小商工業者救濟の爲め小額融資實施については既報の如く仕入金融の斡旋からスタートを切るが、市としては現在の財政狀態から他力救濟に俟つ外なく仕入資金融通の爲め市内中小商工業者以上の範圍外の申込者も二、三を除いて殆ど總數八千四百、金額合計十二萬二千五百圓に上る見込みである、尙その他に市當局としては其等市内中小商工業者の爲めに最低額と して營業又は設備資金として一口金五百圓、最高額一萬圓、期間一年以内、利子は年一割二分、保證人二名以上の條件の下に融資する方針を取る筈となり、大體十一月中には融資決定者を發表し、十二月一日より融資を開始する筈である、尙融資申込は十月末日迄に市當局に於て二名の委員を選定し、其の委員が申込者の營業狀態を調査し、融資の適否を決定することとなつてゐる、

同情を豫期してウソの訴へ

基隆署で卽決拘留

【基隆電話】十日午後七時頃基隆市大武壠頭目同地本島人古野甘（六十）が古文書を携へ古屋警務主任に伴はれ山川總督に陳情すべく總督府を訪問したが、折柄總督は上京中の爲め總督官邸に於て納山總督代理に面會陳情を具陳した所、同人は總督府に陳情書を提出した、其の陳情書は左の如きものである、

古自動車に放火

北署で嚴重に調査

【基隆電話】十一日午前零時頃、朝まだき基北市上繁町二丁目一番地新宮自動車會社の中に置かれてあつたシボレー型貨物自動車から突如火を發し運轉臺及び車體の一部を燒いた事件があり、同事は現在取調べ中であるが、放火犯人は未だ擧がらない、

一聯隊將兵十五日歸北

十二日演習終る

【基隆電話】基隆要塞第一聯隊では目下瑞芳附近に演習中であるが、十二日演習を終了し十五日歸營する筈である、

一芝居　打つたのである

一萬圓の詐欺

【基隆電話】基隆市に於ける中小商工業者救濟の爲め小額融資實施については既報の如く仕入金融の斡旋からスタートを切るが、市としては現在の財政狀態から他力救濟に俟つ外なく仕入資金融通

續殘月譜 (14)

志乃田廸司作
清水三重三畫

斗一郎

「ふん」

と、云っては見たが。

「いさ〳〵しいが、やい、酒手を貰って行ってやるぞっ」

「御苦勞さまだ、狹いので氣の毒だ」

男衆は平氣な顏をして。

「歸ったらな、殿斗は體かに貰いていうんと、こき使はせて貰さまうって云ってくれ」

「こき使ふ〳〵嬉しい！」

どお谷、懷中から小銭を一握取り出した。

「子ぢゃん、御苦勞だと」

ちりん、と音のするのを拾つて千、しばらくお谷を見上げて居たが。

「酒がねえな」

「そうだ、俺も、おつき合ひしやう」

傳吉は小銭を紙に包んで千に渡した。

「何故、千一は、默つて、他の男達にはばせして、出て行つたと、船頭が居つて來て、地面へ手をついた。

「旦那」

そして、ぼろり、涙だ。

「酒まないか、隱れないんだ、わつちゃ親分にしておくんなさい、お願だつ！」

「ふん」

と、云っては見たが。

「いさ〳〵しいが、やい、酒手を貰って行ってやるぞっ」

「御苦勞さまだ、狹いので氣の毒だ」

男衆は平氣な顏をして。

「歸ったらな、殿斗は體かに貰いていうんと、こき使はせて貰さまうって云ってくれ」

「こき使ふ〳〵嬉しい！」

どお谷、懷中から小銭を一握取り出した。

「子ぢゃん、御苦勞だと」

ちりん、と音のするのを拾つて千、しばらくお谷を見上げて居たが。

「酒がねえな」

「そうだ、俺も、おつき合ひしやう」

傳吉は小銭を紙に包んで千に渡した。

「何故、千一は、默つて、他の男達にはばせして、出て行つたと、船頭が居つて來て、地面へ手をついた。

「旦那」

そして、ぼろり、涙だ。

「酒まないか、隱れないんだ、わつちゃ親分にしておくんなさい、お願だつ！」

内地遍路記 (七)

別府より高松まで

小野西洲

昨日に三浪し、蒸氣を催かに三國と座用人に四國與へた、それに出發してはこの宿の主人親子、女中、娘供等より五人、船屋より

名家敗退將棋

(九共)

(飯塚氏三回勝四人目)

平野信助 平手
飯塚勘一郎 先▲六段

(圖は開始時の形勢)

△平野五(持駒)　歩歩歩香

▲飯塚五(持駒)　飛角桂香歩歩歩

▲九三歩△四桂△三歩▲二一桂成△同玉▲七七角△同馬▲同銀△五六銀▲四一銀△三一金打▲三二銀△同金

▲飯塚六段曰く　五三歩は六二飛と行つては五二玉でいけない　二飛でも四一玉でいけない

▲平野六段曰く　四二玉は平凡手で勝つたが五三同玉と寄る手と比較して遜じやすかつた

▲飯塚六段曰く　七七角と先に利かせば自玉の危險に關らか緩くなつた後手を引くのが心配である

▲平野六段曰く　五六銀は自玉は堅牢が頂らないと思つた金を拵たれてもすぐ取られるから

▲飯塚六段曰く　四一銀は利かしても駄目だと思つた

▲飯塚六段曰く　四一銀は利かないと思つた二つの金を拵たれてゐては自玉は堅牢でもあらうが負けと思ふ

▲大橋八段講評　後手四二玉は當然である、此時後手は四二玉は當然である、此時後手は四二玉は當然である、此時後手は

漢文臺灣日日新報

豫算查定二千万針
赤字公債難免增發
今週中查定終了

十一日東京屯。明年度豫算所關各省新規要求總額。將達十二億圓。其主要部分。即陸海軍滿洲事件費及一般軍事費。內務農林時局匡救費。大藏省查定方針。當然致重此等經費。爲此主計局。關係海軍內務。農林四省豫算。藤井主計局長親自說明要點。至十日內務。農林。海軍既終。十一日陸軍說明爲最後。其他各省之分。大體今週中。可全部聽取說明。最終乃附議閣議。而十五日高橋藏相豫定歸京。務達開閣會議。決定大藏省查定案。非務當局方針。一滿洲事件費。由現在狀態見之。不得不承認。其他兵額改善費等一般軍事費。以國防充實爲基本。陸海軍當局愼重研究。一時局主戰費。於本年度豫算實現之事業。果否有效適切進展。年度內不得費消之豫算要求不承認。

以二千万針臨之。而財源一部所唱增稅論。

二、若增稅則稅制全般。有考慮之要。部分的增稅。此稅制限之。固不可也。

三、奢侈稅新設。其標準決定。相當困難。

四、此理由。現在增稅實現。到底不能得所期收入。相當疑問。赤字公債之增發。當然難免也。

施行試驗中。若有成績顯著。其事例如何。藏相昭和八年度。要預主力之試驗。

事項。欲委其計畫等。山梨北州以次答申。而至臺南州。午前中會議告完。正午休憩。午後一時。高雄州答申。次開臨協議事項。其間預田殖產局長訓示一端。同四時閉會。要日午前九時續開。

臺北州下
消防組會議

第六回臺北州消防會議。去十日午前九時。開于宜蘭公會堂。有會長奧田警務部長。幹事高橋保安課長。書記森山警部。臺北兩警察署長。基隆署長。及各廳三郡警察課長。及各消防組長等出席。定刻奧田會長訓辭後。就諮問協議。指示注意諸事項。熱心討論。午後四時頃。盛況裡散會。

中外要電
首相紀念文庫

齋藤首相誕生地。欲建永遠。黑瀨老首相之海軍胳屋。出二萬數千圓。今回將鄉里岩手縣水澤町元齋藤邸買收。及記念文庫。爲此齋藤首相十一日午後十時半。上野驛發。將歸鄉里。姑勿論。而有大藏省之難關。故終久能遂然樂觀。其率如何。爲關督府幣部就任最初之豫算案。日于督府會議室。出席者各州廳長。開于督府會議室。出席者各州農事試驗場長。技師中央研究所。農業部。總農業試驗所其他。約五十名。

農事試驗場
場長會議
開于督府內

殖產局主催農事試驗場長會議。十日午前九時半。開于督府會議室。出席者各州農事試驗場長。技師中央研究所。農業部。總農業試驗所其他。約五十名。

買者必多
圓糧若破七圓

十日神戶木吐特電。米價因買上米價甚適低廉。十日英領增收。株價低落。一般米市不況。尚有低落步調。圓糧亦受此機連刺戟。三非。加藤實物甚多一般買氣不振。唯小口實需與獲利買理而已。一至下旬米價安定可期時。商戰必開。圓糧行情七圓十五錢貨。若破七圓。買氣必增頭也。

南洋諸島土人減少
然滿足日本救濟
聯盟政治委員會探擇

十日諮府電。十日國際聯盟總會。關政治委員會委任統治。探擇左記報告。

日本政府委任統治下之次半洋諸島土人人口。不增不減增加。某地方且急激機約的減少。本委員會。引爲不安。日本政府。於此原因調查。謀救濟方法。此報道深表滿足云。

臺北州下
消防組會議

第六回臺北州消防會議。去十日。午前九時。開于宜蘭公會堂。有會長奧田警務部長。幹事高橋保安課長。書記森山警部。臺北兩警察署長。基隆署長。及各廳三郡警察課長。及各消防組長等出席。定刻奧田會長訓辭後。就諮問協議。指示注意諸事項。熱心討論。午後四時頃。盛況裡散會。

聯盟理事會及總會
我國積極論陣
我代表部構成充實

十日東京電。十一月聯盟理事會。十二月總會。不獨對於軍縮問題。

陸軍豫算
兵備改善費三億餘
務求全額承認

十二日東京電。陸軍關明年度豫算。十一日起。大藏省作事務的折衝。包含滿洲事件費之兵備改善費三億數千萬圓。儀於現下情勢。深心求全額承認。又今回兵備改善費。原年計畫。將以昭和九年度滅止之。九年度要求額。欲止於

臺中一中生徒
四名在校庭爭鬪
各負重輕傷入院療治

臺中第一中學校。三年生二學期臨時試驗。去七日。因三學年一生徒。有偷看書籍與否。遂爲問題發端。同級生間爭鬪。同校五年生。大形憤慨。欲加以制裁。協議中。值第四時。放課後。有三年生。與五年生數名。在校庭爭鬪。終致四名負傷。學校立發見石油鑛事情。詳細未聞。該地果有石油鑛。非俟調查後。不能判明云々。

產組大會出席
陸續赴花
全島產業組合大會。各地參加人員。業已決定。即臺北州百六名。臺中州百名。臺南州百七名。新竹州七十六名。高雄州五十九名。澎湖廳二名。外花蓮港廳下各組合參加四十五。六名。合計四百二十三名。

吉野村移民代表
歎願窮境打開策
以後將以自力更生

前報花蓮港廳吉野村移民事實。視察東廻。野村黃倭諸君陳情。爲重大問題。故全不能即答。要之希望諒察。勿出弱語。努力于自力更生也。且囑其會見殖產局長。陳述事情。

滿鮮視察團
十日出發

爲視察滿鮮學事。由臺灣教育會派遣之滿鮮視察團。今十日午後一時。假臨內客。李振邦溺州都內埔庄某氏。提出官有地拂下願。于當局。即用種々手段。詐取其金子三百圓云。

朴子商銀
出張所移轉

株式會社臺灣商工銀行朴子出張所。由來開設在朴子街媽祖廟前。者番借店新築移轉。即在街頭。

多角形農業
經營講演

臺北州文山郡。鑒于農村疲弊之現狀。爲此挽回策。對郡下各庄。欲將多角形農業經營。積極的指導奬勵。而對最緊打擊之蔗業

連絡運輸會議
十日開於鐵道旅館

連輸課長。運輸課各係長。書記十四名。各私鐵代表十二名。計二十六名。協議之。十八問題。殆照原案可決。

高樹庄電燈
架設四百盞

屏東郡高樹庄民七百戶。最近由有志者。對電力會社屏東出張所。請點電燈。一般米價低落。十日英領增收。株價低落。一般米市不況。尚有低落步調。圓糧亦受此機連刺戟。三非。加藤實物甚多一般買氣不振。唯小口實需與獲利買理而已。一至下旬米價安定可期時。商戰必開。圓糧行情七圓十五錢貨。若破七圓。買氣必增頭也。

教育功勞者
銓衡十五名

臺灣教育會。理事會。十二日午後一時。開於教育會。銓衡教育會功勞者約

金毘羅秋祭

嘉義郡大林庄新高製糖株。嘉工場內金毘羅神社。十日午前十時。舉行秋季大祭。十時神輿。迂廻至驛前。正午歸神社。當日有角力。爲當其他種々餘興。

北港郡水稻
各地講話日程

北港郡當局。爲向上篤農家稻作者。普年園員之水稻栽培智識。三以非。若元兩技手。爲講師。定左記順序。開水稻增收指導會。現地講話會。其講話科目豫定。螟蟲。斷水。稗拔收穫調製。乾燥。貯藏等云。

二等郵局長
協議會
十一日起三天

第二十四回金島三等郵便局長協議會。自十一日起三日間。開於臺北局講堂出席者百三十一名。第一日。有交通局總長訓示。遞信部長演說。諸問事項答申。協議會後。員補缺選。臺灣定力社高雄線約四百衆。十二日。有委員會審查。及建議事項審議。十三日。有建議事項審議。十四日。有協議事項審議。三等局協議會總會事務商會。

臺南建築組
臨時總會
黃欣氏長該組

臺南建築組合。如既報於去十日下午二時。在該組辦事處。開臨時總會。出席組員合委任者二百餘名。以專務理事陳鴻鳴氏爲議長。致開會辭。次議定款變更。則從來定專務兩名。改一名。再就補缺理事選舉。結果西村善次郎。黃欣兩氏當選。於是諸理事。互選組合長。該組。依照原案決可。三時半閉會。

大溪郡三層
發見石油鑛
疑係燃性瓦斯

新竹州大溪郡。大溪煙草實捌人中田正明氏。數日前赴竹內。于宜蘭公會堂。有會長奧田警務部長。幹事高橋保安課長。書記森山警部。臺北兩警察署長。基隆署長。及各消防組長等出席。定刻奧田會長訓辭後。就諮問協議。指示注意諸事項。熱心討論。午後四時頃。盛況裡散會。

臺中一中生徒
四名在校庭爭鬪
各負重輕傷入院療治

臺中第一中學校。三年生二學期臨時試驗。去七日。因三學年一生徒。有偷看書籍與否。遂爲問題發端。同級生間爭鬪。同校五年生。大形憤慨。欲加以制裁。協議中。值第四時。放課後。有三年生。與五年生數名。在校庭爭鬪。終致四名負傷。學校立發見石油鑛事情。詳細未聞。該地果有石油鑛。非俟調查後。不能判明云々。

臺南州
出入豫算屆編成期
大約較前年增加幾分

臺南州。來年度之歲入出豫算。現已屆編成期。近州各課。俱各在核算中。欲全部竣齊。須來月上旬。即來年度之歲入經常部之稅款收入。既經稅務課調查。大約較前年增多幾分而突破於六百萬圓。聞本年因經費之支繩。挪移上棟感其苦痛。如教育費一項。週來以就學兒童之衆多。學級學校舍。勢須增設。教員亦不得不增。試就現下情況以計。來年度小公學校歷增之學級。乡至二十學級。除如土木費。僅五大橋梁架設工事。需費四十五萬圓。他則州道路之修造開發。海岸道路新設。臺南嘉義兩市市區改正。河川工事等。開費乡以萬計云。

斗六
運動盛況

斗六前報。斗六郡當局。小學校。與幼稚園。合運動會。月之九日午前八時半。開于同校運動場。運動種目。俱十分熟練。來到斗六郡守。區務暨縣關屬。及地方紳商民。父兄等。觀覽者千餘名。午後四時散會。

坪頂總會

九日午後二時。假椰後猫庄上有偕宮。開斗六街庄庄予役設置組總會。會議事項。關于五年度事業施設。及收支計算。關水租徵收狀況與對策等。四時閉會。後在水月料理店。開役員慰勞會。

州吏不正事件
被免官

既報屏東郡警察課。自前發覺官有地拂下不正事件。即杜高雄市。拘州屬李阿雲。年三十五。歸郡役開中。州當局。即時將李免官。現開內容。李採納溺州郡內埔庄某氏。提出官有地拂下願。于當局。即用種々手段。詐取其金子三百圓云。

朴子商銀
出張所移轉

株式會社臺灣商工銀行朴子出張所。由來開設在朴子街媽祖廟前。者番借店新築移轉。即在街頭。

嘉市賭麻雀
略式罰金

去六月中。嘉義警察署。檢舉市內相當人士麻雀大賭博。

冒稱華籍
卒被破獲處罰

臺南縣警察署司法係。去十日朝。召一冒稱華籍往來臺灣南華間之密入。訊問後。即決罰款二十圓。加其入寓市永樂町一丁目。臺籍貨商。陳磁。年五十一。張因密業走水。當渡華。本年三月。有事欲再赴廈島。適日華失和。時局不靖。向當局懇請護照時。當局恐發覺不意外危險。不之許。渠竟經內地轉赴廈門。則冒稱華人林元德。請得原政府之護歸臺。自是前後四次。以該法來往臺廈間。者番事發覺。遂被逮罰云。

捕獲取高壓線
將再捕其同黨

臺南市陳埕町三六五番地郭實。年二十二。游手好閒。且有竊癖。今月十七日。至去四日之間。佰向現工事中之臺南市福盤後巷。剪取高壓線約四百圓。第一回四十名。第二回二十二名。計六十二名。其後踐案件。移送臺南地方法院檢察官部檢察局。

幼兒溺死

北港街番子崙人蔡務之孫。年二十。去六日午後五時半。在宅前遊玩中。失足墮落魚池中溺死。

細故傷人

岡山郡竹庄後郊九二九番伙桂。年三十七。月八日午後四時頃。在同庄興同部內庄白角力。與同部內庄白角力。以細故口角後。相互毆打。斷傷其左手拇指。同部共仙藝座。後即逃走。雖力搜索。目下尚未捕獲。

電工慘死

高雄倉庫會社電工蔡在。年十八。於九日午前十時頃。在該社內。第一號倉庫五尺高處。運轉起重機之際。失手墮落地上。遂慘死云。

會事

▲兼理庄長陳賀氏。去月病任。庄長職務。暫行代理。

▲庄長陳賀氏。去九日午前十一時。病歿。葬儀庄葬。

▲前庄長劉阿火氏。去九日午前。因胃腸病歿。享年六十。

人事

▲兼任庄長陳賀氏。去月病任。庄長職務。暫行代理。

▲庄長陳賀氏。去九日午前十一時。病歿。葬儀庄葬。

▲前庄長劉阿火氏。去九日午前。因胃腸病歿。享年六十。

是非？

偏。忙雖然。下稼穡今日之事。明日之西。倫記不得。希知者指示爲盼。(三六生記)日前有桃郡大潮庄仕度商某甲外二名。日間於庄內某甲家。使之倒地。不省人事。原因爲金錢上關係。黃某醒生後。欲賄官投巨小石壬。此三人曾見該地。官之契。不敢申述。反誣黃某至今此事件。尚未了結也。(S生)

高雄
猥褻失環

高雄市二苓町某氏金治年十歲。於九日。留入蔡氏金治年十歲。於九日。午後二時半。至三時半之間。在二六盛工所附近廁所中。手中鈍金鍍一環。價值五十錢。不知被誰竊去。即宅時程。警官。急時趕到三塊厝派出所報告。

細故傷人

岡山郡竹庄後郊九二九番伙桂。年三十七。月八日午後四時頃。在同庄興同部內庄白角力。與同部內庄白角力。以細故口角後。相互毆打。斷傷其左手拇指。同部共仙藝座。後即逃走。雖力搜索。目下尚未捕獲。

臺中
許可製氷

臺中市新富町。元中央製氷會社專務。和振英氏。者番得州當局許可。趙選第九順製氷工場。將擇地於四屯庄。以利用其設人滑泉。爲此臺中製氷設。臺南嘉義兩市市區改

北港
監查成績

臺北州文山郡。爲向上篤農家。對郡下各庄。欲將多角形農業經營。積極的指導奬勵。而對最緊打擊之蔗業

原因爲有無
偷看書籍
州教育課發表

臺中州教育課。十日午後。臺中中一中生徒之爭鬪。就臺中一中生徒之爭鬪。十日午後。發表如左。

嘉市賭麻雀
略式罰金

去六月中。嘉義警察署。檢舉市內相當人士麻雀大賭博。

臺灣日日新報
本日夕刊共十二頁
(登記番號)　(郵便物認可)　昭和十年七月十三日(日曜日)

早稻田大學 創立五十五周年記念 出版特賣

當出版部が大特賣を開始するや、果然あらゆる讀者眉に、一大センセーションを捲き起し、未だ旬日ならざるに、既に限定部數の大部分を賣盡さうとしてゐる。いよいよ期限が切迫した。賣切れぬうちに至急お買求めを乞ふ。

特賣期限　十月卅一日限り

期限後は直ちに定價に復します

主なる書店でお取次致します

坪内逍遙博士譯

沙翁全集

【全四十巻】

一時拂　四十八圓（郵税二四）

毎部　少額　一冊賣　一圓五十錢（郵税十二錢）

ハムレット	文學士	井上勤	特製	壹	一〇〇
リチャード二世	文學士	坪内逍遙	特製	壹	一〇〇
ヘンリー四世 第一部	文學士	坪内逍遙	特製	壹	一〇〇
ヘンリー四世 第二部	文學士	坪内逍遙	特製	壹	一〇〇
十二夜	文學士	坪内逍遙	特製	壹	一〇〇
ヘンリー五世	文學士	坪内逍遙	特製	壹	一〇〇
ジュリヤス・シーザー	文學士	坪内逍遙	特製	壹	一〇〇
ヘンリー六世 第一部	文學士	坪内逍遙	特製	壹	一〇〇
ヘンリー六世 第二部	文學士	坪内逍遙	特製	壹	一〇〇
ヘンリー六世 第三部	文學士	坪内逍遙	特製	壹	一〇〇
ヘンリー八世

水揚賃の改正は重大問題
船會社にも反省の要がある

（二）

昭和七年十月十二日　臺灣日日新報　第一萬一千六百七十八號

陸軍豫算を削れば
増稅案が積極化せん
兵備改善費の承認
十二日からいよ〳〵交渉開始

【東京十一日發電通】八年度陸軍豫算の根幹をなす兵備改善費（滿洲事變費を含む）に就き十二日よりいよ〳〵大藏省と交渉するが、時局よりして陸軍側は飽まで全額承認を要求する決心だから大藏省が財政難を理由にその削減を主張する時は陸軍部内に非公式に存する有力者に對する増稅、公債利拂停止其他の非常手段等の積極化を來すものと察せらる

藏相の返事は増稅反對
鐵相より首相に報告

陸相、首相と懇談
平塚長官大衆に呼びかく

民衆の理解と不斷の取締で
水害の絶滅を期したい

意見書は十二日
聯合協議會で決定
誤謬指摘の文書も作る

米の大局統制策に
英佛は反對せぬ模樣
リード氏記者團に語る

横流
沿水
自動車
一歩を
わが全權府等の
新京に移轉
滿洲國の豫算内容
十一日發表

國際電話會社
設立準備會
當初の計畫を修正
各州の割振りは如何

街庄長の奏任待遇
總督の決裁を得

道路河川保持を
地方長官に通達
局長會議の結果、長官から

中川總督
けふ上京
二部守の退官
廿日ごろ發表

ファッシズム
研究會を創立
きのふ進備委員會を開催

松岡氏派遣を
閣議で決定
聯盟代表として

邦人救出を
露國に交渉
十一日定例閣議で
陸相、外相から報告

齋藤首相
水澤へ

陸運の認可、監督
交通局に移管さる
自動車も警務局主管を離れ
十一日總務課で發表

國際電話會社
設立準備會
當初の計畫を修正
各州の割振りは如何

民政黨の
幹部會

陸運の認可、監督
交通局に移管さる
自動車も警務局主管を離れ
十一日總務課で發表

運送業者幹部
けふ船會社側と會見
ステベー側代表者との
會見は遂に物別れ

新竹州信用組合聯
合會設立準備會社

公布せ
許可せ

職員招聘

◇◇◇—臺灣唯一の專門店—◇◇◇
メダル　カツブ　徽章　マスダ　徽章商會臺灣支店
臺北市榮町四丁目三番地　電話㈡一三〇九

臺中一中の双傷事件

赤堀學務課長も駈つけ

臺中州首腦部が協議

十一日早朝から知事公室で

【臺中電話】一中の生徒同士の喧嘩から、吉川校長が生徒に傷けられた事件は、十一日早朝から知事公室で、赤堀學務課長も出張して、州當局と協議を重ねた

【臺中電話】一中の生徒同士の喧嘩から、吉川校長が生徒に傷けられた事件は、十一日早朝から知事公室で、赤堀學務課長も出張して、州當局と協議を重ねた

申譯ありません

たゞ、事件は片付いた

恐縮しながら吉川校長談

【臺中電話】十一日朝知事公室に一中の生徒の喧嘩後處置が協議され、會した後に竹下知事を訪ふと「臺北から十日午後六時過に歸中して見ると一中の吉川校長が自分を待受けてゐての話を聞いて初めてそれと知り驚愕した、事の起りは些細によくあるカンニングに端を發したのであるが、生徒一同に對しては十日の事件は此位にとゞめたいと思ひ關係者を呼んで今この部屋で打合會を開いた譯だ、處置も相當であるから解決もその積にしたい入院してゐる生徒の生命に別條のないのも幸ひである」と言葉少なに語つた

原因は單純

「このまゝ解決」

驚いて—竹下知事談

【臺中電話】十一日朝知事公室に一中の喧嘩後處置が協議され會した後に竹下知事を訪ふと「臺北から十日午後六時過に歸中して見ると一中の吉川校長が自分を待受けてゐての話を聞いて初めてそれと知り驚愕した、事の起りは些細によくあるカンニングに端を發したのであるが、生徒一同に對しては十日の事件は此位にとゞめたいと思ひ關係者を呼んで今この部屋で打合會を開いた譯だ、處置も相當であるから解決もその積にしたい入院してゐる生徒の生命に別條のないのも幸ひである」と言葉少なに語つた

【臺中電話】一中の生徒同士の喧嘩から、吉川校長が生徒に傷けられた事件は、十一日早朝から知事公室で、赤堀學務課長も出張して、州當局と協議を重ねた

自動車・人を繋く

【臺中電話】九日午後五時半頃臺中州能高郡埔里社水底寮の總督府營林所埔里社出張所で南投自動車會社の乘客、運轉手、車掌（三名）が運轉して埔里に向け進行中、前方から來た竹葉製糖會社の貨物自動車（運轉手、車掌）（三名）が運轉して埔里に向け進行中、前方から來た竹葉製糖會社の貨物自動車（運轉手、車掌）（三名）が運轉して埔里に向け進行中、

製糖研究會主催で

講習會開催

講師は斯界の權威者

【臺南電話】製糖研究會主催製糖講習會は十一日より五日間臺南公會堂に於て開催されるが出席會員は全島製糖關係技術者百名に上る由で、同會の目的は製糖作業向上の根底をなす工場の化學的管理法について、であつて講師には同技術界の權威者たる東京帝大農學部教授、竹上逸馬、同助教授、岩田勝雄、同助手、鹽水港製糖會社技師長、山口敬直、同技師、柴田勝太郎、同技師、永野忠一、同技師、大日本製糖會社技師、吉野信次、同技師、大日本製糖會社技師、吉田彌太郎、同技師、大日本製糖會社技師、吉田彌太郎、同技師、大日本製糖會社技師、吉田彌太郎

ラヂオ欄

今日の番組

J・F・A・K
十月十二日(水)

午前の部

【六・三〇】朝の体操(ラヂオ體操)今日のお天氣のお知らせ(臺北測候所發表)
【八・〇〇】家庭百科問答(八月號附録について)(九・三〇)家庭百科問答(八月號附録について)(一〇・一〇)家庭料理獻立(鳥賊と瓜のサラダ(八日號の續き)
【一〇・三〇】朝の體操(ラヂオ體操)(一一・〇〇)昼前小唄と俗謡(臺北市西門町臺湾座、萬福座)(一一・三五)正午の時報(氣象通報(臺北のみ)(臺北測候所發表)

午後の部

【〇・一〇】放送局開局ニュース(〇・二〇)管絃樂時間(レコード演奏)(一、太刀踊十段目(尼ヶ崎の段)二、御所桜三段目(尼ヶ崎の段)三、獅子(尼ヶ崎の段)
【一・〇〇】氣象通報(臺北)(一・三〇)臺湾音樂(臺湾謡)(二・〇〇)臺湾音樂(臺湾謡)(二・三〇)重物發送(野球)(東京)東京六大學野球リーグ戰狀況(明治大學野球部對立教球部)(第二回戰)(三・三〇)臺湾音樂(臺湾謡)(四・〇〇)氣象通報(臺北のみ)(臺北測候所發表)(四・〇〇)重物發送(野球)(東京)東京六大學野球リーグ戰狀況(明治大學野球部對立教球部)(第二回戰)
【五・〇〇】子供の時間(臺北)身體の不思議(コドモのテキストに出てゐます)小林茂雄
【五・二〇】子供の新聞(臺北)講談(臺北)
【五・三〇】英語講座(東京)初等科(第十講)(岡倉由三郎)
【五・五五】カレント・トピックス(東京)ハロルド・パーマー
【六・〇〇】子供の時間(臺北)
【六・三〇】臺湾音樂(臺湾謡)(臺北)
【六・三〇】講演(臺北)「夜の明け方」岡田虎雄
【七・〇〇】端唄(臺湾のみ)唄=松一、志賀の唐崎 三味線=高砂 お梨 一、志賀の唐崎 夜更々々に 泊りがちすが、ぬれくろをあはほと、うれし涙のかはくまもしめりがちなる夜の月 二、弓張月の影くらく、通ふふりして、忍んできけば、あやつしらなみ立田口、夜半には君が一人 三、一上りびんほつ 二つ 四、都々逸 二つ 五、さのさ節
【七・二五】新内(臺湾のみ)【明治大學野球部對立教球部】(第二回戰)
【七・三〇】講談(臺湾のみ)
【七・四〇】浪曲(臺湾のみ)
【八・〇〇】臺湾音樂(臺湾謡)【三度笠二幕(金龍鳳團員)
【八・五五】気象通報(臺北のみ)
【九・〇〇】時報(氣象通報(臺北)
【九・二〇】時報(氣象通報(臺北測候所發表)古賀騒馬長)松永旭瑞
【九・三〇】放送局開局ニュース(臺北のみ)(放送局開局ニュース(臺北のみ)(臺湾新報ニュース(臺北のみ)(臺湾新報ニュース(臺北のみ)(公示事項告知事項)
明日のプログラム發表

夜間の部

【六・三〇】講演(臺北)「夜の明け方」岡田虎雄
【七・〇〇】放送終了

▲島賊と瓜のサラダ 島賊中一尾、瓜二本、マヨネーズ・ソース
▲島賊の足と里芋の煮染 島賊の足一本、里芋小粒のもの二十箇位、醤油、味醂、砂糖、味噌
▲月齢九時三十分(臺北)

家庭百科問答

▲朝にふけの出來る原因
▲手足を治す方法

身體の不思議

小林茂雄

▽ものが醫える時には空氣が必要であるわけと、空を出すわけ
▽夫婦の時はなぜ體にこの様な差異が發現のあることが感じないか
なほこのお話の時には「本、小刀、懐中時計、紫蘇紙」などを用意して下さい
×
北のお話は「コドモのテキスト」の第十二ページに出てゐます

端唄

【午後七時より】(改題のみ)
唄 龍田 琵琶 三味線 高砂 お梨

一、志賀の唐崎 夜更々々に 志賀の唐崎一つ松、泊りがちすが、ぬれくろをあはほと、うれし涙のかはくまもしめりがちなる夜の月
二、弓張月の影くらく、通ふふりして、忍んできけば、あやつしらなみ立田口、夜半には君が一人
三、一上りびんほつ 二つ
四、都々逸 二つ
五、さのさ節

子供の新聞(東京)

【午後五時二十分】開屋五十二

英語講座

【午後五時二十五分】(東京)
▲初等科(第十講)岡倉由三郎

カレント・トピックス(東京)

英語のニュース
【午後五時五十五分】
◇ハロルド・パーマー……◇

野球の中繼(東京)

【午後一時二十五分】
▲東京六大學野球リーグ戰狀況 明治大學對立教大學 一回戰

(東京明治神宮外苑野球場より中繼)

放送舞臺劇

【午後七時より】(大阪)
▼柿喰落し
—大阪放送局より中繼—
こんど大阪に來演を約して歌舞伎座の新進花形の歌舞伎の放送が聽ける。これは去る九日放送される筈であつたもの

書間娯樂時間

【午後零時二十分】(臺北)
▲義太夫
【掛合】竹本 仙糸 東都で義太夫の第一人者である竹本東都の語り、三味線、太棹の彈き方
一、大切記十段目(尼ヶ崎の段)
二、御所桜三段目(尼ヶ崎の段)

家庭料理獻立

【午前十時十分】(臺北)
(昨日知たつ發表)

連續講談

【午後七時五十分】(臺北)
大岩文那の國に三藏法師といふお坊さまが參りました、皆日天子様のいひ付で、遠い〳〵天竺の國へ經を取りに行く所になりましたところが天竺の國は十萬八千里もある遠い國で、其の途中に國が八十一もあつて、恐ろしい化け物がうよ〳〵してゐました、三藏法師は、天子様から立派な自分と金いお米を二人馬つて出かけました先づ一の國境の關い、二人の家來はお化けに食べられてしまひました、その次には猿のほとりで、白馬が猿に殺されてしまひました三藏法師が困つてゐると、悟空と八戒と白龍と猿部が出て來て三藏の家來になります、みんな強いお化けの大將ですが、もつと強いお化けが澤山ゐて三藏一行は大へん難儀をしました、悟空は空に飛つて、金箍棒といふ武器の棒を持ちとても働きます、八戒は九齒の熊手をふるつて野空を駈けます、白龍は馬になり、悟淨は頭に九つの髑髏をさげて、三藏の馬をひきます、そして金角銀角の怪物や、口から火をふき鋼から鐵を出して人を食ふ化物や、妖さき教しの王様や、眼鏡の油を賣る化物など、九九八十一ぺんの大難を受けて、やうやく天竺の國へ着き、お經文からお經の原本を貰いて歸るお話しで、三日間の續講であります

連續童話

【午後六時より】

西遊記物語(その一)

深谷信一

▼第一席 田邊南龍

臺灣音樂

【午後六時三十分】(臺北)
▲南管
二度梅 一幕
金龍鳳團員

新内(臺湾のみ)

【午後七時二十五分】
▼明烏夢の泡雪
豊澤猿 都砂 お石
三味線 喜砂 お鉄

講演(臺北)

【午後六時三十分】
▲後の明月 見元了

日本天文同好會幹事である見元了氏の講演である。去月十五日が所謂仲秋の明月と云はれてゐるが、本夜が「後の明月」と云はれてゐる、此の月の事について講話さる

筑前琵琶(臺北)

【午後八時五十五分】
古賀聯隊長
松永旭瑞

松永旭瑞師は大阪旭瑞師の舍弟として令名ある人、今夜の演奏は師匠譲りに依て名譽の戰死を遂げし古賀聯隊長の冥福を祈る爲めの追悼演奏である、曲は「壯士の最期」

臺灣音樂

【午後六時より】
深谷信一
▼第一席 田邊南龍

新内(臺湾のみ)

【午後七時二十五分】
▼明烏夢の泡雪
豊澤猿 都砂 お石
三味線 喜砂 お鉄

講演(臺北)

【午後六時三十分】
▲後の明月 見元了

日本天文同好會幹事である見元了氏の講演である。去月十五日が所謂仲秋の明月と云はれてゐるが、本夜が「後の明月」と云はれてゐる、此の月の事について講話さる

筑前琵琶(臺北)

【午後八時五十五分】
古賀聯隊長
松永旭瑞

松永旭瑞師は大阪旭瑞師の舍弟として令名ある人、今夜の演奏は師匠譲りに依て名譽の戰死を遂げし古賀聯隊長の冥福を祈る爲めの追悼演奏である、曲は「壯士の最期」

貸家

【午後六時三十分】(臺北)
▲商事廣告

貸間

【午後六時三十分】(臺北)
▲商事廣告

給仕入用

【午後六時三十分】(臺北)
▲商事廣告

女給

【午後六時三十分】(臺北)
▲商事廣告

店員入用

【午後六時三十分】(臺北)
▲商事廣告

技師及門生入用

【午後六時三十分】(臺北)
▲商事廣告

生徒入用

【午後六時三十分】(臺北)
▲商事廣告

結婚相談所

【午後六時三十分】(臺北)
▲商事廣告

小口

【午後六時三十分】(臺北)
▲商事廣告

貸家

【午後六時三十分】(臺北)
▲商事廣告

貸間

【午後六時三十分】(臺北)
▲商事廣告

店員入用

【午後六時三十分】(臺北)
▲商事廣告

給仕入用

【午後六時三十分】(臺北)
▲商事廣告

女給

【午後六時三十分】(臺北)
▲商事廣告

技師及門生入用

【午後六時三十分】(臺北)
▲商事廣告

結婚相談所

【午後六時三十分】(臺北)
▲商事廣告

小口

【午後六時三十分】(臺北)
▲商事廣告

萬なかだち

臺日俳壇

村上鬼城選

鳥坂山 英子
山くづる音聞えけり夜半の秋
夜嵐吸いて發動こめたる梨山かな
梁北 伊皿子
梁島にと提出をめて秋の朝
岩の根に隠ふ旅人や赤蜻蛉
梁北 桂仙
御堂の前のさゝり火大奈
梁北 安藤 碧奥
鳴り住んで發頭山下の秋の月
蘆縁り酸白々と渡る秋の水
梁北 青子
苦船の苦の疲れや秋の月
梁北 伊皿子

連續講談

【午後七時五十分】(臺北)
大岩文那の國に三藏法師といふお坊さまが參りました、皆日天子様のいひ付で、遠い〳〵天竺の國へ經を取りに行く所になりましたところが天竺の國は十萬八千里もある遠い國で、其の途中に國が八十一もあつて、恐ろしい化け物がうよ〳〵してゐました、三藏法師は、天子様から立派な自分と金いお米を二人馬つて出かけました先づ一の國境の關い、二人の家來はお化けに食べられてしまひました、その次には猿のほとりで、白馬が猿に殺されてしまひました三藏法師が困つてゐると、悟空と八戒と白龍と猿部が出て來て三藏の家來になります、みんな強いお化けの大將ですが、もつと強いお化けが澤山ゐて三藏一行は大へん難儀をしました、悟空は空に飛つて、金箍棒といふ武器の棒を持ちとても働きます、八戒は九齒の熊手をふるつて野空を駈けます、白龍は馬になり、悟淨は頭に九つの髑髏をさげて、三藏の馬をひきます、そして金角銀角の怪物や、口から火をふき鋼から鐵を出して人を食ふ化物や、妖さき教しの王様や、眼鏡の油を賣る化物など、九九八十一ぺんの大難を受けて、やうやく天竺の國へ着き、お經文からお經の原本を貰いて歸るお話しで、三日間の續講であります

連續童話

【午後六時より】

西遊記物語(その一)

深谷信一
▼第一席 田邊南龍

臺灣音樂

【午後六時三十分】(臺北)
▲商事廣告
二度梅 一幕
金龍鳳團員

新内(臺湾のみ)

【午後七時二十五分】
▼明烏夢の泡雪
豊澤猿 都砂 お石
三味線 喜砂 お鉄

講演(臺北)

【午後六時三十分】
▲後の明月 見元了

日本天文同好會幹事である見元了氏の講演である。去月十五日が所謂仲秋の明月と云はれてゐるが、本夜が「後の明月」と云はれてゐる、此の月の事について講話さる

筑前琵琶(臺北)

【午後八時五十五分】
古賀聯隊長
松永旭瑞

松永旭瑞師は大阪旭瑞師の舍弟として令名ある人、今夜の演奏は師匠譲りに依て名譽の戰死を遂げし古賀聯隊長の冥福を祈る爲めの追悼演奏である、曲は「壯士の最期」

貸家

【午後六時三十分】(臺北)
▲商事廣告

貸間

【午後六時三十分】(臺北)
▲商事廣告

店員入用

【午後六時三十分】(臺北)
▲商事廣告

給仕入用

【午後六時三十分】(臺北)
▲商事廣告

女給

【午後六時三十分】(臺北)
▲商事廣告

技師及門生入用

【午後六時三十分】(臺北)
▲商事廣告

生徒入用

【午後六時三十分】(臺北)
▲商事廣告

結婚相談所

【午後六時三十分】(臺北)
▲商事廣告

小口

【午後六時三十分】(臺北)
▲商事廣告

肺結核には

結核菌撲滅と療養の完璧

肺結核には澤山な藥がありますが色々と藥の名稱は異つてゐますが其の主成分は殆んどクレオソート又は類似品です
此のクレオソートに解熱劑等を配して肺結核藥の新發見などと吹聽する藥もありますが過去に於ての治肺効果を吟味すれば一目瞭然です
結核を不治の病と人々に思ひ込ませたのは一體何が原因でせうか？
クレオソートに治肺効果がもう少し顯著であれば人々は結核は治るものなりの信念を固めてゐるに違ひありません
ここに山口博士の苦心があるのです！イプシロンの出現によつて的のない自然療法を唯一のものとした同病者に暗夜の一燈を掲げたものです
イプシロンがフオルマリン獨特の殺菌力を基礎に新發見として創製せられ結核治療界に一大センセイションを捲起し然も他の追隨を許さぬ貳圓五拾錢(十六日分)の斷然安價に發賣せられ一躍結核治療界の王座を占めたるは偶然ではありません(全國藥店にあり)

◇文獻進呈◇

山口博士著 肺結核療養法

本書子は山口博士から鮮明らしく詳細に亘つて述べられたる貴重なる療養書であります

文獻御請求の御方に

無代贈呈

設四元 大阪市東區淡路町 新藤大阪二三九三
發賣元 東京市日本橋區通三丁目 伊藤由商店
發賣元 東京市神田區 東京日本橋區茅場町 株式會社 田邊元三郎商店

賞懸大てあーク回映

レートクレーム 愛用者大優待の催し

白面い課題

こゝに七人の映畫スターの寫眞があります。誰々でせう？スターの名の○の所へ適當な字を入れ下さい。

1	○岡	○惠藏氏
2	入○	江○	○勝氏
3	○崎	弘○	子○嬢
4	市○	川○	春○嬢
5	高○	○	總○氏
6	夏○	○	靜○嬢
7	○	長○	二郎氏

正解者七人の中二人以上

答案と書方

レートクレームの箱をそのまゝ開き裏の白地へ又は他の用紙へ左の順でお書き下さい。
1スターの名二名以上
2廣告をごらんの新聞名
3レートクレームをお求めになる店の所と名
4貴方の御住所とお名前(明確に詳しくお書き下さいますやう)

締切・昭和七年十二月末日
發表・昭和八年一月末日

答案の送り方

答案は開き封にして貳錢切手を貼り木綿あてにお送り下さい。(二十九日まで到着は有効です)

◇一人で何枚でもお出し下さい。多いほど當りの率も多くなるわけです。

品景 いしら晴素 ドーレバ・ンオ

等			
等1	御婦人向	錦紗お召地	一反 拾名
等2		寶石入金指輪	一個 參拾名
等3		御婦人用洋傘	一本 五拾名
等4		羽二重片側帶	一本 壹百名
等5		石入り帶止	英術 一本 貳百名
等6		特製錦紗半襟	一本 參百名
等7	レート化粧料	進物函	一個 五百名
等8		レート石鹸	一個 壹千名
等9		レート粉白粉	旅行用一個 拾萬名

正解者多數の時は保管立會抽籤の上當選と發表を決定

答案送先 東京市・日本橋區・馬喰町・二丁目 平尾贊平商店・懸賞係

誉選漏に！十萬二千餘

本品の大特長

如何なる白髪も黒髪も染めひせず すぐ黒る地付き完全 毛髪を傷めず クセ毛デレ毛を直す 特効を認さず 健が一番安い

廣告は宣傳の近道なり

白髪染

去ら毛赤毛渋

君の代

見るからに清新な黒髪の美は君の代て—

本舗 東京 山吉商店

定價 二十錢 二十回分 二圓五十錢

淺田飴

(各藥店に取次す)

本舗 東京 堀内伊太郎

たんせき一切 感胃、百日咳 喘息、肺病 氣管支カタル 病後の衰弱 咽喉の痛み 聲の出ぬ人 虚弱者の補血

秋氣

秋は更けゆく 冷氣身に泌む此頃フト した風邪！咳！速に 淺田飴を召して健康に 備へたまへ。

最近の對岸

福建を繞る政局と兵權

並に財政の實情に見る

（中）

……臺銀本店副支配人 山田三平氏述

【福建省財政狀況】

福建は財政部に對し省政財政の現狀を報告し毎月收支の詳細を報告せざる地方に對し財政部は委員を派遣して調査せしめ又は省政府に對し收支の詳細を報告せしむる等主席代理は財政整理の爲め一、省内共通の厘捐を廢止せざる地方に對し厘捐撤廢の督促を發す二、財政整理委員會を設立して國稅及地方稅を整理す三、契稅（地價稅）に付ては附稅を廢止し增收を計る四、地方官銀行を創設す五、省内中央銀行の分行を設置し中央、中國、交通、農民四銀行の兌換券を收回し其の發行額を制限す六、七箇年計劃を以て道路を改修し自動車の運轉を圓滑ならしむ等の外各種施設を爲すべく計畫中なるも財政困難なるため實現せむ

福建省國稅收支概況

（自十七年七月至十八年六月）　（單位千元）

收入	關稅	九四三六
	鹽稅	四二八四
	國稅	五〇〇
	統稅	一七〇〇
	煙酒稅	一〇五六
	印花稅	二四
	雜稅	一七〇〇
	計	二二五〇
支出	教育費	二二五〇
	財政部經費	一二八〇〇
	計	一七〇〇〇

備考　教育費の收支に付ては四四千元なりしも實に支出せず

關稅は閩海、甌海、廈海三關を含む

統稅は捲菸、捲紙、火柴、麥粉、セメント合計なり

福建財政廳地方收支概況

（民國十年度自十年七月至十一年六月）　（單位千元）

收入	田賦	二三六
	屠宰稅	八六
	契稅	三六
	牙稅	三六
	當稅	一五
	雜稅	一二
	利息	一〇
	國際郵金	一二
	雜收	三〇
	合計	九二〇
支出	田賦費	四八
	屠宰費	一六
	契稅費	一六
	牙稅費	三六
	當稅費	一〇
	雜稅費	一二
	財務費	一〇
	國際郵費	一二
	軍政費	三〇
	合計	一七四

備考　不足三、一四六千元、平均每月中央より十五萬元の補塡を仰ぎつつあるも尙且約十五萬元の不足なり

島米の移出も生産者の手で

産業組合法利用による

注目すべき計畫

北部の大地主として資政の資産家移民人組織に反對運動に出でし設置局は十日總督府決定の興業債券を以て五分五厘時代に入つたが、同日シンジケート銀行團に融資を懇請し第一次發行額二千萬圓の內一千萬圓を限り十一月一日より發行することとなり、其の他の發行條件は總て前回と同樣なるが、發行價格は百圓に付九十八圓五十錢の割引發行なるを以て實際利廻は年一分一厘餘となる、尙ほ興業債券は十年間元利金とも政府に於て保證するものである

【大阪十一日發本社特電】低金利は續く、起債界に及ぼす影響は十日總督府決定の興業債券を以て五分五厘時代に入つたが、同日シンジケート銀行團に融資を懇請され東京市債は遂に五ヶ年物で五分五厘パアとなり、起債界の好轉を加速に示すに至つた而して五分五厘の興業債券については一部には危ぶまれ行に不安を抱いてゐるも今回の興業債券が前回一ヶ年の割引發券より五ヶ年物へ乘換を慫慂せる點からであり都市興業債券所有者が他の發行物を求めて乘換に集すべく本債券低金利時代の到來を控へてゐる點と五分五厘物の初値も現在の低金利の關係よりすれば問題視されてゐる程低もなく五分と五ヘ利廻が低過ぎるから引受銀行たる三井、興銀かいざとなれば政府が保證に出ねばならぬ事情にあるとの觀測より一般投資家も多年懸案した起債界の好轉を非常に喜んでゐる

低金利時代到來て起債界漸く潤ふ

五分五厘パアも實現近く

事業界も好轉の兆

【大阪十一日發本社特電】低金利は續く起債界に及ぼす影響は十日總督府決定の興業債券を以て五分五厘時代に入つたが、同日シンジケート銀行團に融資を懇請され東京市債は遂に五ヶ年物で五分五厘パアとなり、起債界の好轉を加速に示すに至つた而して五分五厘の興業債券については一部には危ぶまれ行に不安を抱いてゐるも今回の興業債券が前回一ヶ年の割引發券より五ヶ年物へ乘換を慫慂せる點からであり都市興業債券所有者が他の發行物を求めて乘換に集すべく本債券低金利時代の到來を控へてゐる點と五分五厘物の初値も現在の低金利の關係よりすれば問題視されてゐる程低もなく五分と五ヘ利廻が低過ぎるから引受銀行たる三井、興銀かいざとなれば政府が保證に出ねばならぬ事情にあるとの觀測より一般投資家も多年懸案した起債界の好轉を非常に喜んでゐる

電力界は第二次の整理時代に逢著か

國營も合同も現狀ではどうにもならない

昨今では金融合同に絕對反對を表明してゐるのはこれからで此處に

合同の 字眼が發見され結局其の急務は

一、各發電所を相手にて引受けるか

一、統制又は無配を條件とする要あり

一、官方統制機關として電力聯盟會の設置を改正し逐次民營電氣の合理化を行ふことが最も必要とされる

金融業 者の利害關係が相絡むこと、重複問題及び社員整理の結果に伴ふ社會問題發生の懸念あること等の理由で、輕率に行はれない、更に又昨今問題となつてゐる外債發行等關係で社債の償還借換が一段と困化してゐるから電力聯盟の合同は勢ひ金融業者の引請銀團を率ゐ株式の過半數を握るものではないかと云はれ

會見 晉々發者に取つて實質的に負擔加重となり到底忍び難しと共に社會組合側の希望を總取するとの意嚮あるが、之等の外各種施設各關係當事者會社等の代表者と一條件を附して纏りなく財政當局へ申出でたが、十日總會社より再び會見して從來の主張を固持し、若し會社側の意嚮に從ひ難しとならば、一切の申出を撤回すると迄極言したので、兩者の會見は遂に物別れとなつた

商郵 兩社の支店長と會見し會社側の意嚮に從ひ難しとならば、一切の申出を撤回すると迄極言したので、兩者の會見は遂に物別れとなつた

繰返 し直取り問題につき、十一日總督府決定の興業債券を以て五分五厘時代に入つたが、同日シンジケート銀行團に融資を懇請され東京市債は遂に五ヶ年物で五分五厘パアとなり、起債界の好轉を加速に示すに至つた而して五分五厘の興業債券については一部には危ぶまれ行に不安を抱いてゐるも今回の興業債券が前回一ヶ年の割引發券より五ヶ年物へ乘換を慫慂せる點からであり都市興業債券所有者が他の發行物を求めて乘換に集すべく本債券低金利時代の到來を控へてゐる點と五分五厘物の初値も現在の低金利の關係よりすれば問題視されてゐる程低もなく五分と五ヘ利廻が低過ぎるから引受銀行たる三井、興銀かいざとなれば政府が保證に出ねばならぬ事情にあるとの觀測より一般投資家も多年懸案した起債界の好轉を非常に喜んでゐる

防風林と米作關係に新事實を發見

防風林の庇護を受けるものは品質が著しく優秀

耕地防風林は米作に如何なる效果を與すかについては日頃から識者の注意してゐる所であるが今回新竹州農事試驗場ではその效果につき各方面の鑑定を請ふべく種々の見品を裏北正米市場に發送した所によれば在來種については本年は風害多かりしため防風林より遠い所に於ける防風林の現況から判斷するに防風林の效果を認むるを得べく、即ち、新埔、大地の地點までの一期作米、丸粒の現米そのものは品質非常によく五十甲餘の收穫あるも品質に於て著しい相違はない、從つて收穫高に於ても差異なきも品質の優劣によつて出廻米が市場を壓迫せず相當價格の維持に資し得るとの點に於ても防風林の效果を認むべきものである、而して防風林の效果が品質に於て著しく現はるゝ點は米粒の形狀が整ひ粒揃ひよく、從つて精米歩合が高く、從つて精米の品質が優良なるに基因するものと認めらる

直取出には危險と不便が多い

且つ商機を失し易い

移出米商側の談

郭延民氏談　碧江貨幣市上に開催したる民の上京陳情運動に於ては移入組合側に對し直取出に對し反對運動に出でしが、其の後移入組合側の意嚮を參酌し直取出に對し反對せざるに至つたが、其の理由は左の如くである

一、先物賣買は出來ない

二、大量取引が出來ない

三、農民が資擔能力を有する

四、代金の決濟が容易でない

の四つを擧げたが、第一の點は出來るが、第二、第三、第四の點は出來ない、從つて先物賣買が出來ないと移出商は資金の融通が出來ないから、從つて大量取引が出來ない、從つて農民が資擔能力を有する點は出來ない、從つて代金の決濟が容易でない

移出商は對して反對するものではないと雖も從來の慣例より見るに、十一、十二月の天候は出廻りの最盛期なるに、此の時期に於ては米價が非常に變動し、從つて投機性に富んでゐるので

曙光

(129)

生方敏郎作

中野修二畫

(8)

罠

と思ふので、白を切つて新う容た。悟し、迂に察それに口を糊のあまり感激してゐる例ひに押されて、物をいふことが出來なかつた。

迂はなほ貧寒をつづけて。

「僕の考へちや、この先方の申出を君に傳へたら、君は何んなにか恢よだらう。と斯係してゐたんだ。さうぢやないか。君の爲めに考へたつて、僕のいふのは無駄だとはいはんだらう。と思ふんだ。若い男女が互ひに愛に醒て、女の方は父母を棄て緑を斷てを誓をさへ辭せにして、男の懐へ飛び込んで來たんだ。これを非難するのは酷らに間接はれて、迂と人情を無視した行爲だ。じかし今や先方の諒解がとけて、正式に結婚を申込んで來た時どうつて、皆の幸いつたやうな、その爲めになれないの何のと、そんな餘手な留分で有るものぢやあない。それほど厭なものが、何故今日まで問題にしたんだ。現に今も對手の娘は君の家に同居してるんぢやないか？」

「そりや、迂江が自分の勝手で、男へ飛びたくないといつて、飛らずになるんで、僕が無理矢理引き剝して遣るわけぢやない。」

「ま、ま、待ち玉へ、僕のいふことを、も少し聞いて貰ひたいんだ。」

「聞くよ。」

「うん、それでだ。今も僕のいふ通りだね。君が引き離すやうが引き離すまいがさ、そんなことは二人の問題だけの問で、第三者が構つた問題ではないがだ。要するに親族まで同意し、內縁關係を結んでゐるなから、故無くして入籍を拒むとは何うしたものだ？それでは對手の男人はまつたく踏躙物にされたと同じで、君に對つて深く恨むといふのですが、之も親た人間を起して來ると戰らんと思ふが、君の方にそれに對抗する確たる理由があるかね？」

「僕は感情を超越してはゐるないよ。」

晉田は、迂が何んといつたところで、迂と自分との關係が、何の程度のものか知つてゐる筈がない。

理がない。さうして、前の場合と同樣で、今度は確かに先方の言ひ分が、何處へ出ても通る見識しが付いてゐるんだもの な。さうして次に來るものは感情だ。そんな事で、感情はそれからそれと根く何うだねえその間に君、結婚出來ほど厭なものが、何故今日まで問題にしたんだ。現に今も對手の娘は君の家に同居してるんぢやないか？」

「そりや、迂江が自分の勝手で、男へ飛びたくないといつて、飛らずになるんで、僕が無理矢理引き剝して遣るわけぢやない。」

「ま、ま、待ち玉へ、僕のいふことを、も少し聞いて貰ひたいんだ。」

「聞くよ。」

「うん、それでだ。今も僕のいふ通りだね。君が引き離すやうが引き離すまいがさ、そんなことは二人の問題だけの問で、第三者が構つた問題ではないがだ。要するに親族まで同意し、內縁關係を結んでゐるなから、故無くして入籍を拒むとは何うしたものだ？それでは對手の男人はまつたく踏躙物にされたと同じで、君に對つて深く恨むといふのですが、之も親た人間を起して來ると戰らんと思ふが、君の方にそれに對抗する確たる理由があるかね？」

「僕は感情を超越してはゐるないよ。」

晉田は、迂が何んといつたところで、迂と自分との關係が、何の程度のものか知つてゐる筈がない。

時◇事◇感◇想

田中貢太郎

なくなつたからである

○

無理にも夫があり、妻にも三分の理があるといふ喰ひ違ひがあつたが、今日の世相は確かにそういつた方向に向つてはしないか、自分の感情だけを考へて見ても、年年人心が悪い方にばかり傾いて行くやうである。これまで皆が持つて來た道徳が段々世に用られなくなつて行く、このままで行つたらどこまで惡くなるであらうか。

○

申古この方、日本の思想界に興へつかり日本の思想界が代表的で、次がロー號、北方號、ユダヤ號、この號大體は候思想の感じがあるものである。シェクスピアの「ダニスの商人」のシャイロックは、この貪慾好色の典型的な人間である。ユダヤ號の中にもシャイロックは少ないといふから先づ安心であるが、日本人の中にもよくあつて日本人には少ないといふから先づ安心であるが、日本人の中にも北方號で、肥と肥の間の凹みの下が少し突起してゐる號である。ギリシヤ號は號からまつすぐ號すぢが通つてゐて、號の上部の凹みがない。これは舊時代にあつたが、現代では殆んど無であるといふ。號係などを見ると希臘號に近いものがある

口

號の高さは號根と號頭と號頂に關係し大きさは號根と號尾と號頂の長さに關係する。夫故化粧もこの號の關係をよく知つてゐれば、號の容貌を變更することが出來るであらう。美の標準は號根と號尾と號頂の長さに比例することがある。號の輪廓の美、號の二つをもつてゐる。號の正面美は號頂が通つてゐる。號の高低が相對的に美しいものでなくてはならない。號頭の上に凹いたのや、號頭が少し誇張すぎてゐるのはよくない。

口

號のないので有名なローマの將軍シーザーは、この平凡なしかも人間の生命に關する號、號の女王、この號の容貌を、現代の女性はあまりにおれすぎてはしまいか

「クレオパトラの號が、もう少し低かつたら世界の歷史は一變したらう」

大英雄ジュリアス・シーザーとクレオパトラ、マアクアントニーとクレオパトラ、この號の歷史上有名な二人の號、號部、號頭の號の美しさ、號根の號の美しさ、號尾の號の美しさ、號頂の號の美しさ、號の二つをもつてゐる。號は美術、建築の美に關しいわけである。號の美は、號の長さか、號高の美しさか、號高全體の美に比例することがある。號の輪廓の美（プロフイルがすきだといふこの標準の美術的美である。號の正面美は絵畫的の美である。號の高低が相對的に美しいものでなくてはならない。號頭の上に凹いたのや、號頭が少し誇張すぎてゐるのはよくない。

口

號のないので有名なローマの將軍シーザーは、この平凡なしかも人間の生命に關する號、號の女王、この號の容貌を、現代の女性はあまりにおれすぎてはしまいか

「クレオパトラの號が、もう少し低かつたら世界の歷史は一變したらう」

大英雄ジュリアス・シーザーとクレオパトラ、マアクアントニーとクレオパトラ、この號の歷史上有名な二人の號、號部、號頭の號の美しさ、號根の號の美しさ、號尾の號の美しさ、號頂の號の美しさ、號の二つをもつてゐる。號は美術、建築の美に關しいわけである。號の美は、號の長さか、號高の美しさか、號高全體の美に比例することがある。號の輪廓の美（プロフイルがすきだといふこの標準の美術的美である。號の正面美は絵畫的の美である。號の高低が相對的に美しいものでなくてはならない。號頭の上に凹いたのや、號頭が少し誇張すぎてゐるのはよくない。

口

號のないので有名なローマの將軍シーザーは、

鼻の美學

世界歷史を一變させたかも知れないクレオパトラの鼻

◇……井上康文……◇

クレオパトラは、かくもすばらしい美貌の號をもつてゐるのに加へて、豐かな胸の高低によつて豐麗な體軀、清らかな、優雅々々とした、或は動とした、之に伴つて其表情も千樣萬態であつた、クレオパトラはこの美しい號をもつて大英雄を魅了したばかりでなしに、號部、號根の美と、號尾、號頂の美と、もつて諸國に通じてゐた、加てエヂプトの女王であつた、豐富の知く輝いた美貌の花、クレオパトラの美しい號もかかつてその典型的なギリシヤ號の號の美しさにあつたであらう

私たちはギリシヤ時代の彫刻や繪畫の寫眞に、このギリシヤ號の典型をよく見る、ダイナスの像、或はオリンピアのアポロの像、このギリシヤ時代の彫刻を見ると、號のうちでも代表的なギリシヤ號にギリシヤ號のうちでも、典型的であつたといふクレオパトラの號が、どんなに美しかつたかといふことは想像にあまりあると思ふ

しかし私は一つの實話を知つてゐる、エドモンドロスタン作の「シラノド・ベルジュラック」此シラノは非常に醜い號の持主でそのために自分の愛人に戀愛の友を委せしめて、或は戀愛な文に書いて戀愛な言葉を、或は戀愛な態度を、もつて愛人の心を引いて行けるところがあるとか、此話は戀愛な人々にとつては、いろいろな點で參考になる話である

號のために世界の歷史を一變せしめたクレオパトラ號のために戀の主人公となつたベルジュラック、號は號に神秘的存在であるといふことは想像にあまりあると思ふ

しかし私は一つの實話を知つてゐる、エドモンドロスタン作の「シラノド・ベルジュラック」此シラノは非常に醜い號の持主でそのために自分の愛人に戀愛の友を委せしめて、或は戀愛な文に書いて戀愛な言葉を、或は戀愛な態度を、もつて愛人の心を引いて行けるところがあるとか、此話は戀愛な人々にとつては、いろいろな點で參考になる話である

號のために世界の歷史を一變せしめたクレオパトラ號のために戀の主人公となつたベルジュラック、號は號に神秘的存在であるといふことは想像にあまりあると思ふ

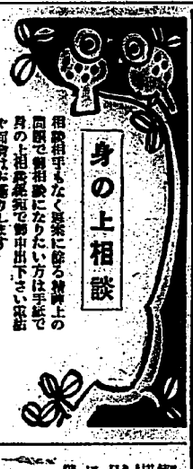
しかし私は一つの實話を知つてゐる、エドモンドロスタン作の「シラノド・ベルジュラック」此シラノは非常に醜い號の持主でそのために自分の愛人に戀愛の友を委せしめて、或は戀愛な文に書いて戀愛な言葉を、或は戀愛な態度を、もつて愛人の心を引いて行けるところがあるとか、此話は戀愛な人々にとつては、いろいろな點で參考になる話である

身の上相談

相談相手もなく緊張に陷る青年上の問題で個相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛で郵申出下さい、郵券や返信は必要ありません

親が愚昧な女を妻に押付ける

私は今年二十二になる有婦の夫です、十年前に父が或る少女を媒酌仲として入籍しました、年迄つて數年九歳でした、兄遠慮故へ迄つて數年を受けさせましたが成績不良のため二年の中途で退學しました、當時私は十四歳で何の考へもなく彼七年を經て此の少女は十六となり私は二十一歳を初めて此の女と認識しなくてはならぬといふ事をきいて驚



身の上相談

相談相手もなく緊張に陷る青年上の問題で個相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛で郵申出下さい、郵券や返信は必要ありません

親が愚昧な女を妻に押付ける

私は今年二十二になる有婦の夫です、十年前に父が或る少女を媒酌仲として入籍しました、年迄つて數年九歳でした、兄遠慮故へ迄つて數年を受けさせましたが成績不良のため二年の中途で退學しました、當時私は十四歳で何の考へもなく彼七年を經て此の少女は十六となり私は二十一歳を初めて此の女と認識しなくてはならぬといふ事をきいて驚

之も聘金制度の齎らす悲劇です

之等の實例である媳仔といふ妻の制度は、高い聘金を出さずに男の子の爲めに嫁を迎へやうといふ貧窮家に男は往往にして見る處の惡習慣であります。私は本當に悲觀しました、何とか良法を御敎示お願ひ致します（ケイ生）

最近著の新刊

△世界と平和（十月號）△冬木（九月號）△女學界（十月號）△婦人畫報（十月號）△婦人公論（十月號）△婦人之友（十月號）△婦人倶樂部（十月號）△婦人世

二萬の兵匪に對し 關東軍、行動を開始

東邊道に蟠居して暴虐

【奉天十一日發電通】關東軍發表、今春來奉天省東邊道内頭目唐聚五の指揮する義勇軍約二萬名、大刀會匪約一萬名、計二萬の兵匪が蟠居し、學良より軍費彈藥の補助を受け良民に暴行を加へ、殊に朝鮮人に掠奪虐殺を加へ、猶今夏以來屢々滿鮮線を破壞して交通を杜絶せしめしを以て、關東軍は十一日からこの兵匪討伐のため一齊に行動を開始す

前匪ここ海龍南方で 早くも匪賊と遭遇撃退

討伐最初の勝閧をあげ 我軍勇氣百倍して前進

【奉天十一日發電通】東邊道の大刀會匪を討伐すべく十一日午前二時當地より出動した新鋭の北海道服部⑱團は十一日午前七時頃滿鮮海線前何（奉天を距る四十二キロ）で我軍の輸送を阻止せんとする匪賊の一團を發見し激戰三十分、斯くて部隊は初陣に於て匪賊十五の首を血祭に上げ勇氣百倍前進中、一方河野〇〇隊は十日午前十時半滿龍南方大南門で五百の大刀會匪と遭遇撃退し討伐最初の勝閧をあげた

三百の紅槍會匪 十日朝海倫を襲撃

平松部隊が應戰して撃退 我軍は戰死八、負傷七

【奉天十一日發電通】今朝以下の新鋭の北海道服部⑱團は十一日午前七時頃滿海線前何（奉天を距る四十二キロ）で我軍の輸送を阻止せんとする匪賊の一團を發見し激戰三十分、斯くて部隊は初陣に於て匪賊十五の首を血祭に上げ勇氣百倍前進中、一方河野〇〇隊は十日午前十時半滿龍南方大南門で五百の大刀會匪と遭遇撃退し討伐最初の勝閧をあげた

【奉天十一日發電通】東邊道の大刀會匪を討伐すべく十一日午前二時當地より出動した新鋭の北海道服部⑱團は十一日午前七時頃滿海線前何（奉天を距る四十二キロ）で我軍の輸送を阻止せんとする匪賊の一團を發見し激戰三十分、斯くて部隊は初陣に於て匪賊十五の首を血祭に上げ勇氣百倍前進中、一方河野〇〇隊は十日午前十時半滿龍南方大南門で五百の大刀會匪と遭遇撃退し討伐最初の勝閧をあげた

【奉天十一日發電通】關東軍發表、今春來奉天省東邊道内頭目唐聚五の指揮する義勇軍約二萬名、大刀會匪約一萬名、計二萬の兵匪が蟠居し、學良より軍費彈藥の補助を受け良民に暴行を加へ、殊に朝鮮人に掠奪虐殺を加へ、猶今夏以來屢々滿鮮線を破壞して交通を杜絶せしめしを以て、關東軍は十一日からこの兵匪討伐のため一齊に行動を開始す

悠よ制壓道路を 開鑿するに決す

警務局の強硬主張で 我軍勇氣百倍して前進

【奉天十一日發電通】東邊道の大刀會匪を討伐すべく十一日午前二時當地より出動した新鋭の北海道服部⑱團は十一日午前七時頃滿海線前何（奉天を距る四十二キロ）で我軍の輸送を阻止せんとする匪賊の一團を發見し激戰三十分、斯くて部隊は初陣に於て匪賊十五の首を血祭に上げ勇氣百倍前進中、一方河野〇〇隊は十日午前十時半滿龍南方大南門で五百の大刀會匪と遭遇撃退し討伐最初の勝閧をあげた

漢文臺灣日日新報

欲征東邊道二萬兵匪 關東軍開始行動

十一日奉天電。關東軍發表今次來奉天省東邊道內頭目匪集五所指揮該勇軍約二萬名。大刀會匪約一萬名。計二萬之兵匪蟠居。受舉良之軍費彈藥補助。對良民暴行。對朝鮮人略奪虐殺。今夏以來。屢次破壞滿鐵線。使交通杜絕。關東軍於十二日起。欲討伐此兵匪。一齊開始行動。

滿洲國來年度豫算 一億千二百萬圓

十日新京電。滿洲國政府。十日午後一時。開豫算閣議。決定自今年七月。至來年七月。一箇年豫算。附議於十一日發閣府會議。午後五時散會。豫算總額一億千二百萬圓。議出救濟於治安維持所要經費。財源關稅收入五千萬圓。阿片。鹽稅各二千萬圓。其他諸稅收入四千萬圓。財政計畫。豫想以上與親。

滿洲司法總長 馮涓氏訪問日本

十日新京電。滿洲國司法部總長馮涓氏。二十日新京發。決定訪問日本。右乃治外法權撤廢所關非本條項。欲與我政府交換重要意見。

有吉公使 赴北平

十一日上海電。國賓接皇後。在當地之有吉公使。本日與岡崎書記官。有野通譯官及家族同伴。從海路赴北平。又公使。於來月中。豫定上海經由。一旦歸國。

日滿連絡 飛行機消息

十一日太刀洗電。日滿飛行一號。四號兩機。今朝九時三十三分。五號六號兩機。同十時十八分。發太刀洗赴平壤。

所澤機抵奉天

十日奉天電。日滿連絡飛行八機。十日午後三時四十八分。新潟州發。同四時四十分。到著奉天。又一機掃發油槽。起故障。仍在平壤。

中外要電

美術館不行幸啓

邸十三日帝展。十六日在

松岡洋右氏 聯盟代表閣議決定

十一日東京電。閣東軍發表今次來奉天省東邊道內頭目匪集五所指揮該勇軍約二萬名。大刀會匪約一萬名。計二萬之兵匪蟠居。受舉良之軍費彈藥補助。對朝鮮人略奪虐殺。今夏以來。屢次破壞滿鐵線。使交通杜絕。關東軍於十二日起。欲討伐此兵匪。一齊開始行動。

外務省意見書草案 十二日聯合會決定

十一日東京電。對俄敦睦者之外務省意見書草案。十日與陸軍省。十日來在陸軍省參謀本部研究中。大體外務省案無異議。十二日聯合協議會。決定方針。正式裁決。意見書另作製指揮告書案。隨之文書。送附於代表部。

督府首腦部會議 豫算案內容嚴祕 惟開陳意見略完

新竹州久布。白土木課長。召集頭前溪沿岸各庄之委員。

竹州河川 整理豁商會

十一日上午十時起。

吉野村陳情團 晤殖田局長 視察試驗場

既報花蓮港吉野村移民代表七名。去十日午後四時五二時間半。在殖產局長室。會見殖田局長。詳細陳述村民苦況。局長答以陳情。經已知悉。督府若無經由地方官廳。雖受請君所謂書類。宜應歸村。與今非花蓮港廳長協議商。講究對策。於是陳情團。十分諒解。決定先謀十花蓮港廳當局。後請晤總督。長官不果。去十一日朝。為謀自力更生。赴中研農業部。視察農事試驗場等。按本十二日午前八時四十六分列車歸村云。

基隆劇場前 空地買收 遭種々難關

永田東京市長。十一日午前六時二十五分。山上野精養軒。奉告大東京實現。午後四時二十分。於市長官舍。奉拜祀德川家康公東照宮。奉告大東京實現。午後四時二十分。

鑑於強盜團事件 六百名武裝警官隊 要求組織經費

十一日東京電。川崎第百銀行大森支店襲擊犯人取調結果。果然全協系尖銳分子。欲獲得黨資金。有供給多數衆統彈丸。今後豫想暴力行為發展性。可知今秋大演習。有不隱行為。警保局神經極度過敏。欲利用與黨中央部之關係。一方使兵庫。大阪兩縣警部。大檢事密檢團。取締極左地下運動。又警視廳受此等突發事件刺戟。猶感有非常警備之要。緊急協議結果。以非常警備武裝警官六百名。組織非常肉彈警隊。著用防彈衣。衆統領習及柔術等為日課。使之練習。對十一月府會及大藏。內務兩省。為別途豫算。提出增員經費要求。

北海道水害凶作 御下賜金八萬圓 又差遣永積侍從

十一日東京電。北海道全道。水害凶作。困窮已甚。天皇陛下思救恤之。十一日下賜金八萬圓。又同日午後十一時半上野驛發列車。差遣永積侍從。

臺北水禍防止策 計畫築造新堤防 經費按四十萬圓

本島治水事業。去月二十六日。于長官。公蒞局長會議。對急頓對地開發制限或禁止。受河川法適用之二十五大河川各集水區域造林施設。審人役木移耕務止于必要限度。施行砂防工事。並對民衆注入治水必要觀念等。以決根本政策。企圖治水事業漸次完成。嗚呼都之臺北市。當于每年暴風雨期。大蒙水害。此次內務局當局。與臺北州一邊。共同自工業學校附近排水路。由南而北。自即治橋至上流二百間西新庄子約二哩。計畫築造大堤防。現就豫算其他。設臺彰兩市。蓋于本十二日午前九時起。在中研農業部。就來年度試驗項目。開評議會。臺北帝大特別教室。據足臺北帝大。就土地之生產力及徵生物。同市為教授。就最近研究之育種突然變異等講演。至五時頃散會。

農事試驗場長 聽兩教授講演

全島農事試驗場長會議。於昨日之十一日午前九時開于督府會議室。有殖田。所澤兩教授之講演及希望諸事項。午前中全部講完。下午一時。在臺北帝大特別教室。據足臺北帝大。就土地之生產力及徵生物。同市為教授。然有不識之男子來店。詐言為誘言委金。余信增發。七號機在日田不時著。破壞來輪。審判官有機關不能之判決。

日滿飛行 除七號機 俱赴平壤

十一日太刀洗電。日滿飛行一號。四號兩機。今朝九時三十三分。五號六號兩機。同十時十八分。發太刀洗赴平壤。

日滿連絡 飛行機消息

十一日太刀洗電。日滿連絡飛行。競爭機中。三機在廣島不時著。今朝著。太刀洗。神田常。地著二泊之八號九號二機。今朝八時二十分。離陸。順行赴平壤。七號機在日田不時著。破壞來輪。審判官有機關不能之判決。

日滿連絡 飛行機消息

十一日太刀洗電。日滿連絡飛行。競爭機中。三機在廣島不時著。今朝著。太刀洗。神田常。地著二泊之八號九號二機。今朝八時二十分。離陸。順行赴平壤。七號機在日田不時著。破壞來輪。審判官有機關不能之判決。

鑑於強盜團事件 六百名武裝警官隊 要求組織經費

十一日東京電。川崎第百銀行大森支店襲擊犯人取調結果。果然全協系尖銳分子。欲獲得黨資金。有供給多數衆統彈丸。今後豫想暴力行為發展性。可知今秋大演習。有不隱行為。警保局神經極度過敏。欲利用與黨中央部之關係。一方使兵庫。大阪兩縣警部。大檢事密檢團。取締極左地下運動。又警視廳受此等突發事件刺戟。猶感有非常警備之要。緊急協議結果。以非常警備武裝警官六百名。組織非常肉彈警隊。著用防彈衣。衆統領習及柔術等為日課。使之練習。對十一月府會及大藏。內務兩省。為別途豫算。提出增員經費要求。

北海道水害凶作 御下賜金八萬圓 又差遣永積侍從

十一日東京電。北海道全道。水害凶作。困窮已甚。天皇陛下思救恤之。十一日下賜金八萬圓。又同日午後十一時半上野驛發列車。差遣永積侍從。

督府首腦部會議 豫算案內容嚴祕 惟開陳意見略完

新竹州久布。白土木課長。召集頭前溪沿岸各庄之委員。

竹州河川 整理豁商會

十一日上午十時起。

滿洲國來年度豫算 一億千二百萬圓

十日新京電。滿洲國政府。十日午後一時。開豫算閣議。決定自今年七月。至來年七月。一箇年豫算。附議於十一日發閣府會議。午後五時散會。豫算總額一億千二百萬圓。議出救濟於治安維持所要經費。財源關稅收入五千萬圓。阿片。鹽稅各二千萬圓。其他諸稅收入四千萬圓。財政計畫。豫想以上與親。

滿洲司法總長 馮涓氏訪問日本

十日新京電。滿洲國司法部總長馮涓氏。二十日新京發。決定訪問日本。右乃治外法權撤廢所關非本條項。欲與我政府交換重要意見。

有吉公使 赴北平

十一日上海電。國賓接皇後。在當地之有吉公使。本日與岡崎書記官。有野通譯官及家族同伴。從海路赴北平。又公使。於來月中。豫定上海經由。一旦歸國。

日滿連絡 飛行機消息

十一日太刀洗電。日滿連絡飛行。競爭機中。三機在廣島不時著。今朝著。太刀洗。神田常。地著二泊之八號九號二機。今朝八時二十分。離陸。順行赴平壤。七號機在日田不時著。破壞來輪。審判官有機關不能之判決。

所澤機抵奉天

十日奉天電。日滿連絡飛行八機。十日午後三時四十八分。新潟州發。同四時四十分。到著奉天。又一機掃發油槽。起故障。仍在平壤。

中外要電

美術館不行幸啓

邸十三日帝展。十六日在

松岡洋右氏 聯盟代表閣議決定

十一日東京電。閣東軍發表今次來奉天省東邊道內頭目匪集五所指揮該勇軍約二萬名。大刀會匪約一萬名。計二萬之兵匪蟠居。受舉良之軍費彈藥補助。對朝鮮人略奪虐殺。今夏以來。屢次破壞滿鐵線。使交通杜絕。關東軍於十二日起。欲討伐此兵匪。一齊開始行動。

外務省意見書草案 十二日聯合會決定

十一日東京電。對俄敦睦者之外務省意見書草案。十日與陸軍省。十日來在陸軍省參謀本部研究中。大體外務省案無異議。十二日聯合協議會。決定方針。正式裁決。意見書另作製指揮告書案。隨之文書。送附於代表部。

瑞西國常駐代表者。(特)賜親任官待遇)

特命全權大使　吉田　茂

同日被免

滿洲國來年度豫算 一億千二百萬圓

十日新京電。滿洲國政府。十日午後一時。開豫算閣議。決定自今年七月。至來年七月。一箇年豫算。附議於十一日發閣府會議。午後五時散會。豫算總額一億千二百萬圓。議出救濟於治安維持所要經費。財源關稅收入五千萬圓。阿片。鹽稅各二千萬圓。其他諸稅收入四千萬圓。財政計畫。豫想以上與親。

滿洲司法總長 馮涓氏訪問日本

十日新京電。滿洲國司法部總長馮涓氏。二十日新京發。決定訪問日本。右乃治外法權撤廢所關非本條項。欲與我政府交換重要意見。

有吉公使 赴北平

十一日上海電。國賓接皇後。在當地之有吉公使。本日與岡崎書記官。有野通譯官及家族同伴。從海路赴北平。又公使。於來月中。豫定上海經由。一旦歸國。

日滿連絡 飛行機消息

十一日太刀洗電。日滿連絡飛行。競爭機中。三機在廣島不時著。今朝著。太刀洗。神田常。地著二泊之八號九號二機。今朝八時二十分。離陸。順行赴平壤。七號機在日田不時著。破壞來輪。審判官有機關不能之判決。

所澤機抵奉天

十日奉天電。日滿連絡飛行八機。十日午後三時四十八分。新潟州發。同四時四十分。到著奉天。又一機掃發油槽。起故障。仍在平壤。

中外要電

美術館不行幸啓

邸十三日帝展。十六日在

松岡洋右氏 聯盟代表閣議決定

十一日東京電。閣東軍發表今次來奉天省東邊道內頭目匪集五所指揮該勇軍約二萬名。大刀會匪約一萬名。計二萬之兵匪蟠居。受舉良之軍費彈藥補助。對朝鮮人略奪虐殺。今夏以來。屢次破壞滿鐵線。使交通杜絕。關東軍於十二日起。欲討伐此兵匪。一齊開始行動。

外務省意見書草案 十二日聯合會決定

十一日東京電。對俄敦睦者之外務省意見書草案。十日與陸軍省。十日來在陸軍省參謀本部研究中。大體外務省案無異議。十二日聯合協議會。決定方針。正式裁決。意見書另作製指揮告書案。隨之文書。送附於代表部。

瑞西國常駐代表者。(特)賜親任官待遇)

特命全權大使　吉田　茂

同日被免

滿洲國來年度豫算 一億千二百萬圓

十日新京電。滿洲國政府。十日午後一時。開豫算閣議。決定自今年七月。至來年七月。一箇年豫算。附議於十一日發閣府會議。午後五時散會。豫算總額一億千二百萬圓。議出救濟於治安維持所要經費。財源關稅收入五千萬圓。阿片。鹽稅各二千萬圓。其他諸稅收入四千萬圓。財政計畫。豫想以上與親。

滿洲司法總長 馮涓氏訪問日本

十日新京電。滿洲國司法部總長馮涓氏。二十日新京發。決定訪問日本。右乃治外法權撤廢所關非本條項。欲與我政府交換重要意見。

有吉公使 赴北平

十一日上海電。國賓接皇後。在當地之有吉公使。本日與岡崎書記官。有野通譯官及家族同伴。從海路赴北平。又公使。於來月中。豫定上海經由。一旦歸國。

日滿連絡 飛行機消息

十一日太刀洗電。日滿連絡飛行。競爭機中。三機在廣島不時著。今朝著。太刀洗。神田常。地著二泊之八號九號二機。今朝八時二十分。離陸。順行赴平壤。七號機在日田不時著。破壞來輪。審判官有機關不能之判決。

所澤機抵奉天

十日奉天電。日滿連絡飛行八機。十日午後三時四十八分。新潟州發。同四時四十分。到著奉天。又一機掃發油槽。起故障。仍在平壤。

中外要電

美術館不行幸啓

邸十三日帝展。十六日在

臺北水禍防止策 計畫築造新堤防 經費按四十萬圓

本島治水事業。去月二十六日。于長官。公蒞局長會議。對急頓對地開發制限或禁止。受河川法適用之二十五大河川各集水區域造林施設。審人役木移耕務止于必要限度。施行砂防工事。並對民衆注入治水必要觀念等。以決根本政策。企圖治水事業漸次完成。嗚呼都之臺北市。當于每年暴風雨期。大蒙水害。此次內務局當局。與臺北州一邊。共同自工業學校附近排水路。由南而北。自即治橋至上流二百間西新庄子約二哩。計畫築造大堤防。現就豫算其他。設臺彰兩市。蓋于本十二日午前九時起。在中研農業部。就來年度試驗項目。開評議會。

農事試驗場長 聽兩教授講演

全島農事試驗場長會議。於昨日之十一日午前九時開于督府會議室。有殖田。所澤兩教授之講演及希望諸事項。午前中全部講完。下午一時。在臺北帝大特別教室。據足臺北帝大。就土地之生產力及徵生物。同市為教授。然有不識之男子來店。詐言為誘言委金。余信增發。七號機在日田不時著。破壞來輪。審判官有機關不能之判決。

所澤機抵奉天

十日奉天電。日滿連絡飛行八機。十日午後三時四十八分。新潟州發。同四時四十分。到著奉天。又一機掃發油槽。起故障。仍在平壤。

中外要電

美術館不行幸啓

邸十三日帝展。十六日在

臺北水禍防止策 計畫築造新堤防 經費按四十萬圓

本島治水事業。去月二十六日。于長官。公蒞局長會議。對急頓對地開發制限或禁止。受河川法適用之二十五大河川各集水區域造林施設。審人役木移耕務止于必要限度。施行砂防工事。並對民衆注入治水必要觀念等。以決根本政策。企圖治水事業漸次完成。嗚呼都之臺北市。當于每年暴風雨期。大蒙水害。此次內務局當局。與臺北州一邊。共同自工業學校附近排水路。由南而北。自即治橋至上流二百間西新庄子約二哩。計畫築造大堤防。現就豫算其他。設臺彰兩市。蓋于本十二日午前九時起。在中研農業部。就來年度試驗項目。開評議會。

農事試驗場長 聽兩教授講演

全島農事試驗場長會議。於昨日之十一日午前九時開于督府會議室。有殖田。所澤兩教授之講演及希望諸事項。午前中全部講完。下午一時。在臺北帝大特別教室。據足臺北帝大。就土地之生產力及徵生物。同市為教授。然有不識之男子來店。詐言為誘言委金。余信增發。七號機在日田不時著。破壞來輪。審判官有機關不能之判決。

日滿飛行 除七號機 俱赴平壤

十一日太刀洗電。日滿飛行一號。四號兩機。今朝九時三十三分。五號六號兩機。同十時十八分。發太刀洗赴平壤。

所澤機抵奉天

十日奉天電。日滿連絡飛行八機。十日午後三時四十八分。新潟州發。同四時四十分。到著奉天。又一機掃發油槽。起故障。仍在平壤。

中外要電

美術館不行幸啓

邸十三日帝展。十六日在

日滿連絡 飛行機消息

十一日太刀洗電。日滿連絡飛行。競爭機中。三機在廣島不時著。今朝著。太刀洗。神田常。地著二泊之八號九號二機。今朝八時二十分。離陸。順行赴平壤